会 議 録 (会議経過含む)

会議の名称	平成24年度第3回由利地域協議会
開催日時	平成24年12月21日(金) 午後1時30分~
開催場所	善隣館 「市民ホール」
出席者氏名	「出席者名簿」のとおり
欠席者氏名	「名簿」のとおり

会議次第

1. 開 会 午後1時30分~ (進行:熊谷振興課長)

2. 会長あいさつ

(会長)

冬に入り何かと忙しい中、出席していただきありがとうございます。今年はこの暮れに大事業がございまして、皆さんそちらの方でも忙しかったと思いますが一つ私からいいますとどういうような国の事業或いは方針があっても現実では我々地方から様々な知恵をしぼった計画、そういうものが無い限りは国から応援することもできないわけです。一番大切なのは地域のことをよく知っている総合支所長はじめ地域協議会に参加しております我々が協力し、その地方の特性、特産を活かしたものを土台にして計画を練り上げて国にお願いするというのが順序だと思います。国会議員がどんなことを言いましてもこちらから計画が上がらないことには物は進みません。

今回の選挙で様々な公約がでましたが、政権を担う自民党の公約の中に「地方の重視・再生」という項目がありまして内容を見てみますと約26項目の具体的な項目がございましたが、こちらからの要望が無ければなにも進まないのだなと私は感じました。地方から具体的なことをあげていかなければおそらく国でも手をつけないだろうと私は理解しておりますので、そのようなことを考えながらこれからの新しい事業への取り組み計画の立案等について、十分互いに協力し合いながらと思いますので皆さんの協力をよろしくお願いします。以上簡単でございますがあいさつにさせてもらいます。

3. 会長報告

資料-1により、各種会議への出席状況について説明。 (会長)

4. 行政報告

資料-2により、12月16日までの由利地域の行事等を報告。(由利総合支所 三浦支所長)

(A 委員)

12月13日は観光協会由利支部の役員会とありますが、これは夏の由利原まつりの雨天時の会場をどうするか等の話はあったのでしょうか。

(三浦総合支所長)

今回、雨天時は大内の総合体育館でコンサートを開催するとなったことについて、皆様から貴重なご意見、またなぜ由利ではなく大内の総合体育館なのか。というご意見をたくさんいただきました。観光協会の役員の方々の意見も来年も大内の総合体育館で行うか、由利中学校の体育館で行うか意見が分かれており、役員会では決定することができませんでした。なので総会の方で決定することになりました。

(B 委員)

行政報告の中の 11 月 16 日由利本荘市社会福祉大会があったようですが、これに行政はどの程度関わりを持っていたのか教えていただきたいです。

(三浦総合支所長)

主催は社会福祉協議会ですのでこちらは特に関わりは持っていません。

(B 委員)

行政報告の中にあるので関わっているのかと思いました。もしそうだとすれば、他の地域はわかりませんが由利地域の入場券がかなり早い段階で無くなっていたので行けなくて残念がっていた人が多かったので、その対処法を考えて欲しいと思ったのですが関わりが無いのなら結構です。

もう一点は11月23日の由利中同窓会東京支部総会について例年この時期に行っていますが、こちらからの参加者が少ないと聞いております。農作業が一段落し、他の行事が多い時期に行っているという理由もあると思うので時期や日程などについて総会前に行われている役員会で話し合い変更などはできないのでしょうか。

(三浦総合支所長)

社会福祉大会につきましては先ほどもお話しした通り社会福祉協議会が主催となって行っていまして、招待状はいただきますが社会福祉協議会がどういう方々に通知を差し上げているのか、或いはどういうやり方をしているかということはこちらの方では分かりかねます。社会福祉協議会の方にそのような質問があったことはお伝えしておきますのでよろしくお願いします。

それから 11 月 23 日の由利中同窓会東京支部総会についてですが毎年この時期に行われており、毎回役員会で来年度の開催日を決めております。今年も 23 日に行った際、来年は 45 周年記念だということで来年も 11 月 23 日に総会を行うということで決定しておりますのでご理解願いたいと思います。総会の前の役員会で毎年集合状況などの話があり今回の集まった人数が 80 名と若干少なかったのは、去年は同級会等と兼ねて総会に参加する方がいて集まった人数が多かったとのことのようでございました。一昨年は 100 名を切っているような状況でした。なんとか由利中同窓会東京支部の方でも参加者を増やしたいと気にしているようでしたので、皆様是非同窓会の機会を利用して同級会等を開催するなどして東京の方に行って欲しいという声も多くありましたのでよろしくお願いします。

5. 協議

資料-3「由利本荘市総合発展計画由利地域主要事業について」各課長より説明 (C委員)

教育学習課の担当になると思うのですが27年度以降にはスクールバス購入事業があり大変嬉しいです。鮎川地区総代会の要望事項の中にコミュニティバスの導入を要望させていただきました。コミュニティバスは旧由利町時代にも議会等で話合われておりましたけれどもいわゆる交通弱者のためのバスです。高齢化が進んでいる中で若い人たちが朝の通勤の時に高齢の家族を乗せて病院等に送って行くのはいいのですけれども、高齢者の帰りの足が無いということが現実です。スクールバス購入事業と併せて、27年度以降でかまわないので子供も一般の方も利用することのできるような形でコミュニティバスの購入案を支所で実現できるように検討していただきたいです。

(熊谷振興課長)

鮎川地区総代会からの要望を受けまして、地域おこし課にコミュニティバスについて相談してみました。すると他の地域も要望があったので運行することになったのですが、実際運行したところ少人数しか利用していない等の現実がありまして、そのような事がないように関係する世帯に対してこの後、市政懇談会などを利用してのアンケート調査を考えております。どの程度の利用者がいるのかそのあたりを調査して対応を検討していこうと思っていますのでご理解願いたいと思います。

資料ー4により「旧鮎川小学校保存利活用計画について」説明 (佐藤参事兼課長補佐)

(A 委員)

総代会で鮎川地域の雪捨て場について各集落で考えてくれという回答だったらしいですが、去年は 旧鮎川小学校のグラウンドに捨てていました。文化財になったから旧鮎川小学校のグラウンドに雪を 捨てられないのか、また今後どうなるのかということを教えていただきたいです。

(庄司建設課長)

鮎川地域の雪捨て場については元から設けてはおりませんでした。しかし豪雪の際急遽雪捨て場を設けないと雪を捨てるところがなく、たまたま旧鮎川小学校のグラウンドが空いておりましたので使用させていただいておりました。ただ芝生等を敷くのならば雪捨て場としては使用できないので他の場所を考えなければいけないと思っていました。文化財になったから捨てないのではなく豪雪の際には雪捨て場として利用させていただきます。

(A 委員)

今年はまだ豪雪になるかどうかわからないのですよね。

(庄司建設課長)

そうです。豪雪になった場合は今年も旧鮎川小学校のグラウンドを使用したいと思います。

(A 委員)

豪雪になった時は旧鮎川小学校のグラウンドを雪捨て場とするという周知は総代等にしているのですか。

(庄司建設課長)

もしも豪雪になった場合には支所だよりや総代の方々に連絡して緊急の雪捨て場ということで伝達します。

(A 委員)

総代会の時に説明はしたのですか。

(庄司建設課長)

総代会の時は説明していないです。

(A 委員)

やはり市民の安全、安心のためにそういう情報はきちんと通知して欲しいです。また豪雪といって も何センチ積もったら豪雪だとかその判断基準を知りたいです。市の豪雪対策本部が設置されないと 豪雪にならないのですか。

(庄司建設課長)

豪雪対策本部などを設けるのではなく各地域状況に応じ、豪雪かどうかは判断して対応します。

(D 委員)

木造校舎の建物は毎日使わないと廃れてしまうと聞きます。これから旧鮎川小学校の管理は市がしてくれるのでしょうか。

(佐藤参事兼課長補佐)

管理につきましては常時旧鮎川小学校に管理人を置くわけではありませんが、市で管理していく予定であります。将来的には水辺プラザのように指定管理できる団体がでてきた時には徐々にそちらに移行していきたいとは考えていますが、管理方法がまた検討されるかもしれません。それまでは市で管理していきたいと思います。

(D 委員)

木造校舎を残したいという皆さんの意見でこのようになったので管理体制の方向性をしっかり決めていただきたいと思います。

(A 委員)

由利総合支所の建設の問題もあると思います。なので由利総合支所を旧鮎川小学校に入れたりできないのでしょうか。

(三浦総合支所長)

それは考えておりませんでした。旧鮎川小学校はご存じの通り、景観、外観、建物の具材等が立派な物で文化財に登録になったのですから大事に保存していかなければなりません。計画的に市で管理していきたいと思っています。今後、庁舎は耐震性を見ながら改修等していきますが、特に矢島、由利、大内は建設年が昭和40年前半のために耐震の調査を実施しております。由利におきましては来年の1月に調査結果が分かることになっています。予備的な知識ということで若干情報はいただいておりますが今の由利総合支所をあのまま耐震補強するということはできないという結論になるのではないかと考えております。そうした場合新しい庁舎をどこに置くかという問題がありますがその件については今のところ白紙の状態であります。やはり市民の皆様の声を聞いて決めるということになると思います。昭和30年の合併時代から前郷に庁舎を置いてから約50年、由利本荘市になって新しい場所に庁舎が移るということは私個人的には考えにくく、やはり中心部である前郷地区内にと個人的に思っておりました。旧鮎川小学校に庁舎を置くことは考えにくいかと思います。

6. その他

「平成25年 由利地域市政懇談会 日程表について」説明(熊谷振興課長) 「YBネットの今後の運営方針について」報告(熊谷振興課長)

(三浦総合支所長)

本日は短い時間でしたが会議に参加していただきありがとうございました。この後、1月に入りますと由利地域独自の市政懇談会が19、20、26、27日と土日4日間ございます。この市政懇談会につきましては他の地域はやっておりません。由利地域だけ行っているものでございます。しかし私たちは私たちが行くからと強制していることではなく希望制でやっておりますのでご理解よろしくお願いします。また今年は由利地域の現状を見ていただくために26日の土曜日、上町集落へ市長に来て頂きます。来年からも、もし市長の時間が取れれば来て頂こうかと思います。

2月に次の地域協議会を予定しております。25年度の予算要求段階での主要事業について報告したいと思っていますのでよろしくお願いいたします。大変ありがとうございました。

7. 閉会

終了 午後3時

会議の資料 別紙のとおり

◆出席者名

会 長	佐藤千秋	由利総合支所長	Ξ	浦	貞	_
副会長	徳 山 洋 一	振興課長	熊	谷	善	弘
委員	佐藤文夫	市民福祉課長	木	内	幸	_
委 員	相 田 勝 弘	産業課長	釜	台	憲	=
委員	佐 藤 俊 弘	建設課長	庄	司	昭	_
委員	高 橋 朗	教育学習課長	伊	藤	康	勝
委員	佐藤イネ子	振興課参事	佐	藤	繁	俊
委員	木 内 進	振興課主査	山	田		雄
委員	木 内 芳 一	振興課主事	石	Ш	晋	平